

南風

南風（ふえー）

琉球大学医学部医学科同窓会報Vol.20 No.2

〒903-0125 沖縄県西原町字上原178番地 サンテラス屋良T-3

TEL&FAX 098-944-7445

E-mail:i-dousou@nirai.ne.jp

URL:http://www.ryukyu-medical.jp/

琉球大学医学部医学科同窓会発行

2012年12月3日

印刷 沖縄コロニー印刷

第20回通常総会、同窓会主催第5回講演会・20周年記念シンポジウム、懇親会報告

琉球大学医学部医学科同窓会会長 増田昌人（2期生）



今年度の同窓会通常総会（第20回）は7月15日（日）午前10時よりラグナガーデンホテルにて行なわれました。午前11時から同窓会主催第5回講演会、正午より第20回記念シンポジウム、午後1時過ぎから会員懇親会が開催されました。また、午後3時過ぎからは、卒後20年目の6期生と同10年目の16期生の同期会も同じホテルで開催されました。

総会、講演会、懇親会合わせて正会員72名、学生会員13名、来賓、特別会員を含めて合計89名の参加がありました。

通常総会では、前回の通常総会議事録の承認に続き、報告事項6項目についての報告が担当者からありました。

審議事項としては、第1号議案平成23年度事業報告に関する件、第2号議案平成23年度収支決算に関する件、第3号議案平成24年度事業計画案に関する件、第4号議案平成24年度予算案に関する件が原案通り承認されました。

第5号議案会則の改正が承認され、第6号議案次期役員の選任に関する件で、会計の屋良さとみさん（5期生）が副会長に、会計に平良民子さん（旧姓豊浜、10期生）が選出されました。

その他にも、正会員から活発な意見や提案が出され、有意義な総会となりました。

講演会では、6期生の照屋勝治さん（国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター）に『HIV感染症診療における最近の話題—変わりゆく治療と予防戦略—』と題して、講演をしていただきました。多剤併用療法が一般化した後も様々な問題があり、その解決・改善に日本の中核で関わっている照屋さんの話はとても興味

深く、参加者も熱心に聞き入っていました。

今回、同窓会が20周年を迎えるに当たり、記念シンポジウムを企画しました。歴代会長と5支部からの代表者にシンポジストをお願いし、「今後の同窓会の展望」を話していただきました。全員が勤務先等で重要な役職のある方々にも拘らず、歴代会長全員、支部代表全員の出席を頂けました。このことだけでも、シンポジストお一人お一人の同窓会に賭ける思いが会員の皆さんにも伝わったのではないかと感じました。同窓会発足時の苦労話だけではなく、活気を帯び始めている各支部の状況を知ることができました。また、今後の同窓会の在り方についても、建設的な意見が相次ぎました。ここでは紙面の関係上詳細は述べませんが、支部から本部への要望に関しては、今後役員会・評議員会で検討していきたいと思っております。

その後の懇親会には、来賓として琉球大学同窓会から福里重盛副会長、また特別会員として武居洋名誉教授、安澄文興先生、久田友治准教授にご出席いただき、さらにご挨拶を頂きました。

1期生に多く参加いただいた今回の一連の行事は、例年より一段と賑わいを見せ、また締まったものとなりました。

